

2019年12月期 第3四半期 決算資料

スター精密株式会社
<https://www.star-m.jp>

証券コード 7718

2019年11月11日

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2019年12月期 第3四半期 決算資料

- 決算期の変更について P. 2
- 連結業績概況 P. 3
- 四半期情報（売上高） P. 4
- 事業別概況
 - 特機事業 P. 5
 - 工作機械事業 P. 6
 - 精密部品事業 P. 7

- (参考資料)
- 工作機械受注台数〈四半期推移〉 P. 9
- 事業および取扱い製品 P. 10

決算期の変更について



前期（2018年12月期）に決算期を2月末日から12月31日に変更し、
 当期より当社および連結子会社の会計年度は、すべて1月1日から12月31日となっております。
 なお、前期が変則決算のため前年同期との損益比較をしておりません。

2019年12月期（当期）												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
当社および すべての連結子会社	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		

2018年12月期（前期）												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
当社および 国内連結子会社			第1四半期			第2四半期			第3四半期			
海外連結子会社			第1四半期			第2四半期			第3四半期			

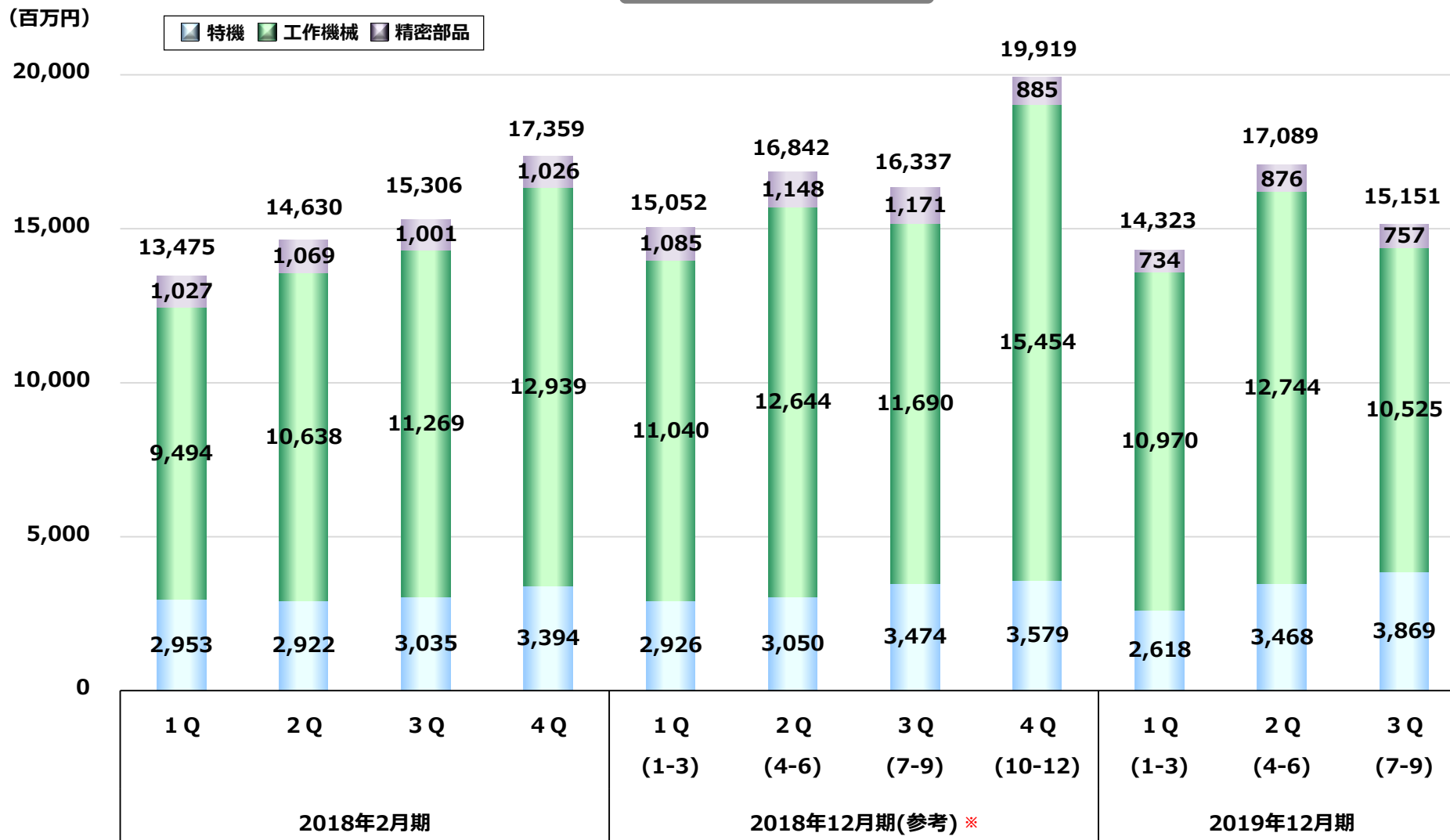
～2018年2月期（従来決算期）														
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
当社および 国内連結子会社			第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
海外連結子会社			第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		

(百万円)

	第3四半期		通期				
	2019年12月期 実績		2019年12月期 前回予想(8/9発表)		2019年12月期 修正予想(11/11発表)		
	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	対前回予想比 (%)
売上高 特機	9,956		12,430		12,670		+1.9
工作機械	34,240		46,000		42,900		△6.7
精密部品	2,368		2,870		3,030		+5.6
合計	46,564		61,300		58,600		△4.4
営業利益 特機	1,537	15.4	1,600	12.9	1,600	12.6	-
工作機械	4,914	14.4	7,000	15.2	5,650	13.2	△19.3
精密部品	114	4.9	△30	-	70	2.3	-
消去又は全社	△1,754		△2,370		△2,420		
合計	4,812	10.3	6,200	10.1	4,900	8.4	△21.0
経常利益	4,960	10.7	6,600	10.8	5,000	8.5	△24.2
親会社株主に帰属する当期純利益	3,364	7.2	4,400	7.2	3,300	5.6	△25.0

為替 レート	US\$	109.15円	-	108.86円
	EUR	122.66円	-	121.51円
	GBP	139.05円	-	137.46円
	CHF	109.69円	-	109.50円

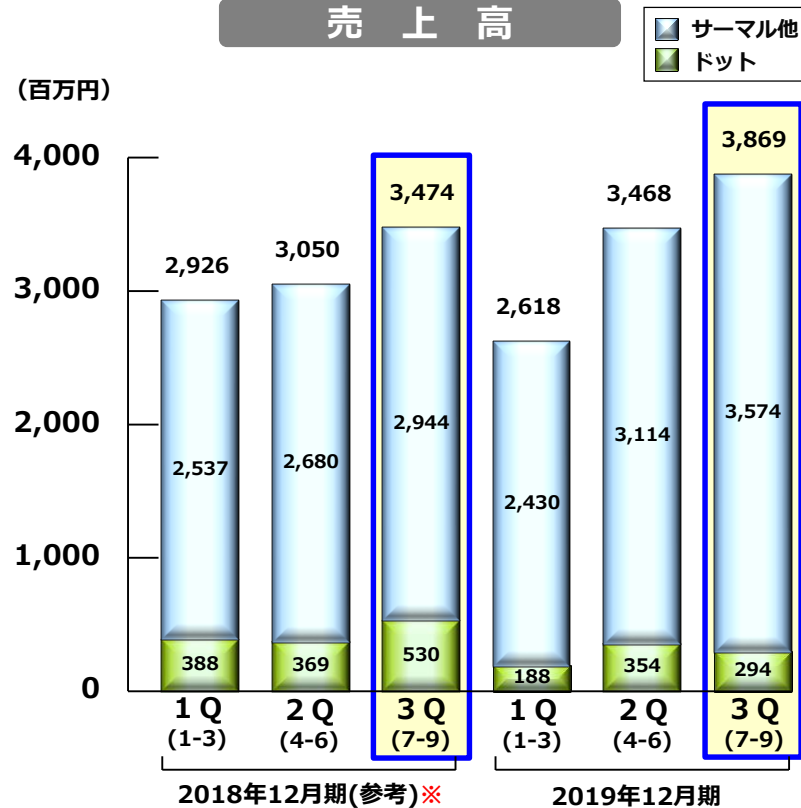
売上高



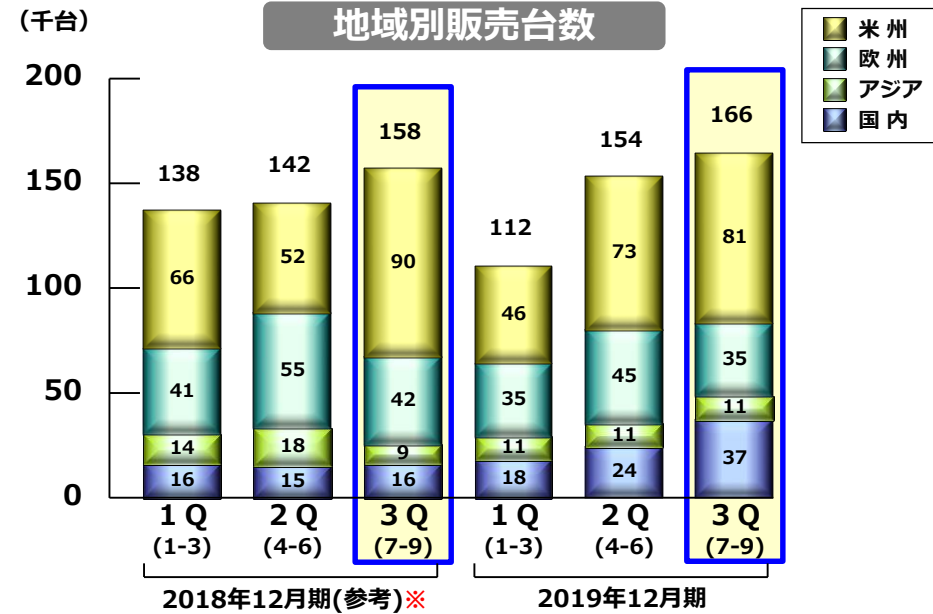
※2018年12月期(参考)として示す数値は、2019年12月期と同じ四半期に置き換えて算出した参考値です。
2018年2月期は従来決算期によるものです(P.2参照)。



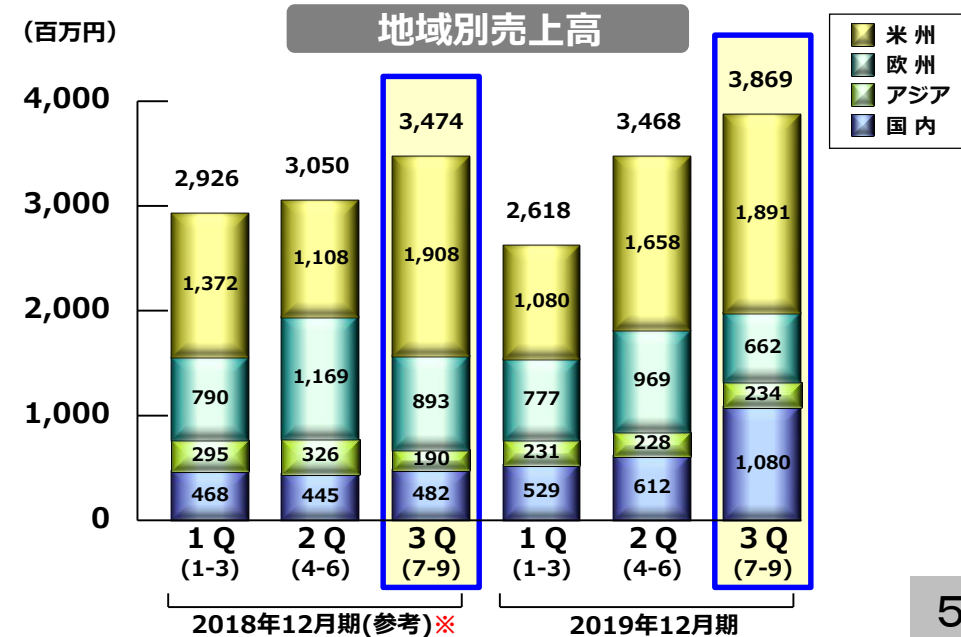
売上高



地域別販売台数



地域別売上高

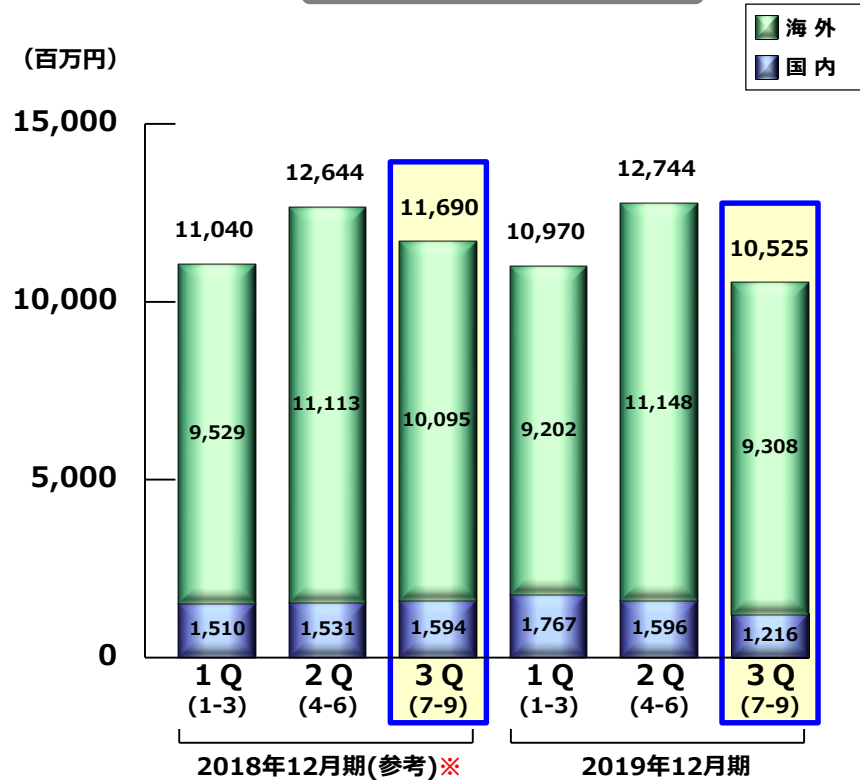


- ・ 米国市場はサーマル製品が堅調に推移
- ・ 欧州市場は市況の低迷により低調に推移
- ・ アジア市場は中国においてドットインパクト製品の需要が落ち込むなど低調に推移
- ・ 国内市場では消費増税に関連する特需もあり好調に推移

※2018年12月期(参考)として示す数値は、2019年12月期と同じ四半期に置き換えて算出した参考値です。



売上高

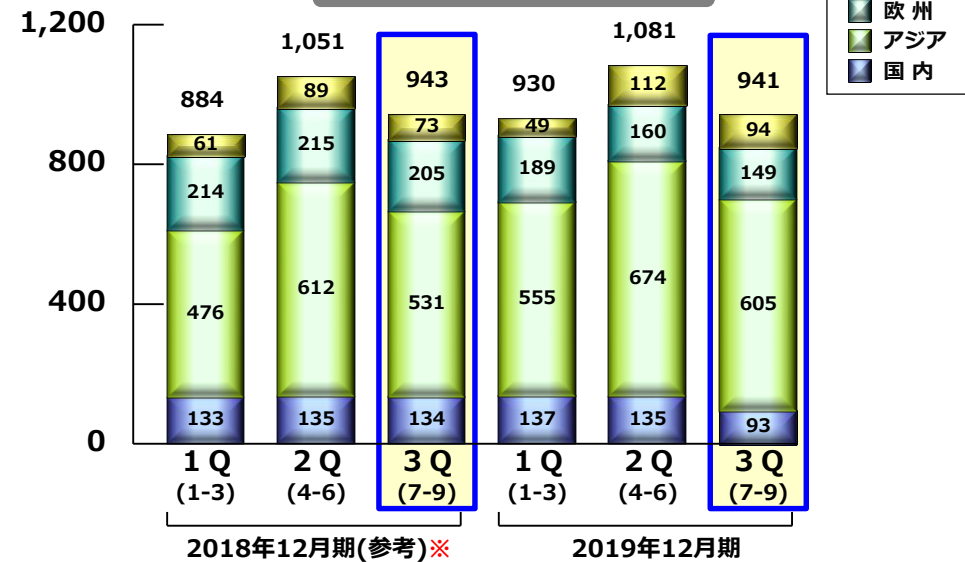


- ・ 米国市場は医療関連を中心に堅調に推移
- ・ 欧州市場は自動車関連を中心に市況が低迷し低調に推移
- ・ アジア市場は中国において医療関連や通信関連が堅調に推移
- ・ 国内市場は自動車関連で設備投資に慎重な動きがみられ伸び悩み

※2018年12月期(参考)として示す数値は、2019年12月期と同じ四半期に置き換えて算出した参考値です。

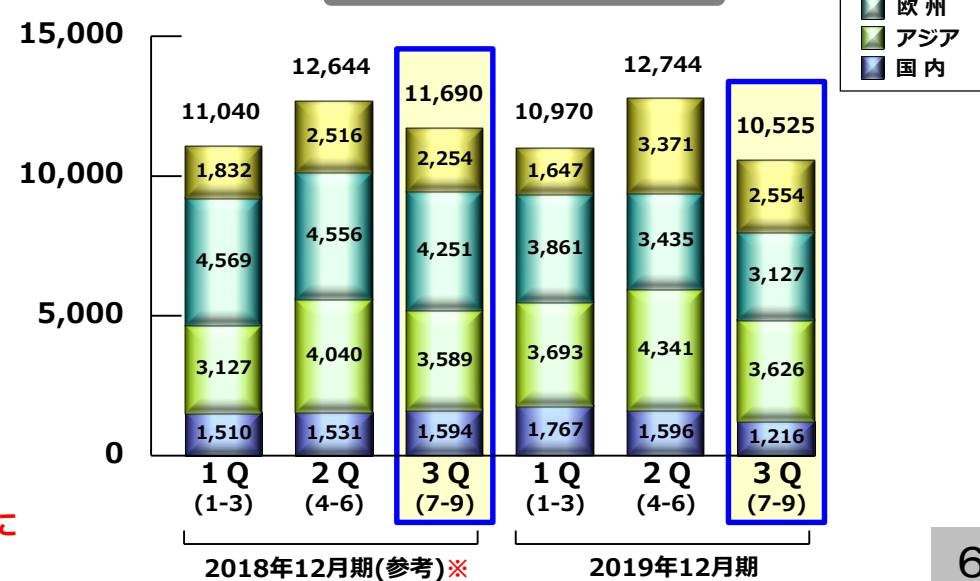
(台)

地域別販売台数



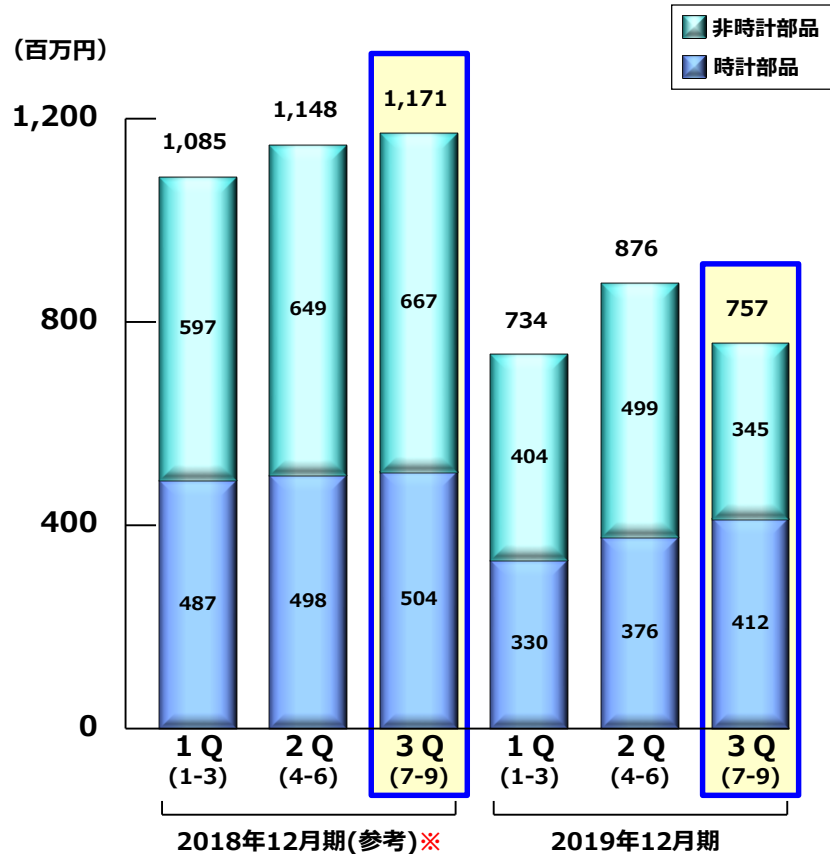
(百万円)

地域別売上高

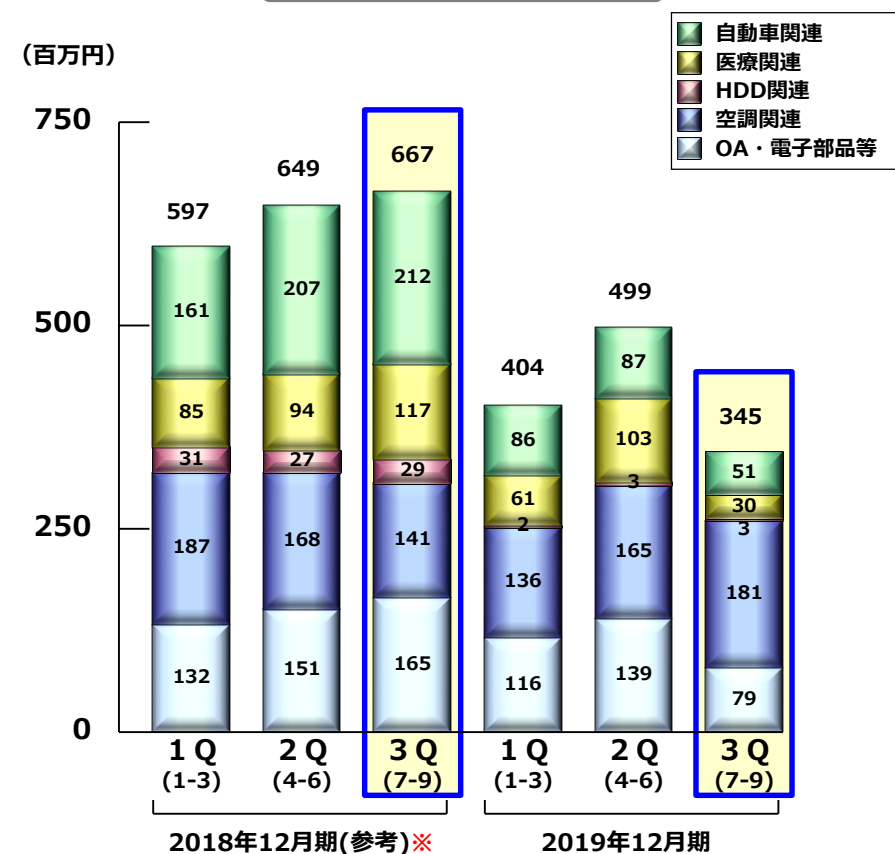




売上高



非時計部品売上高



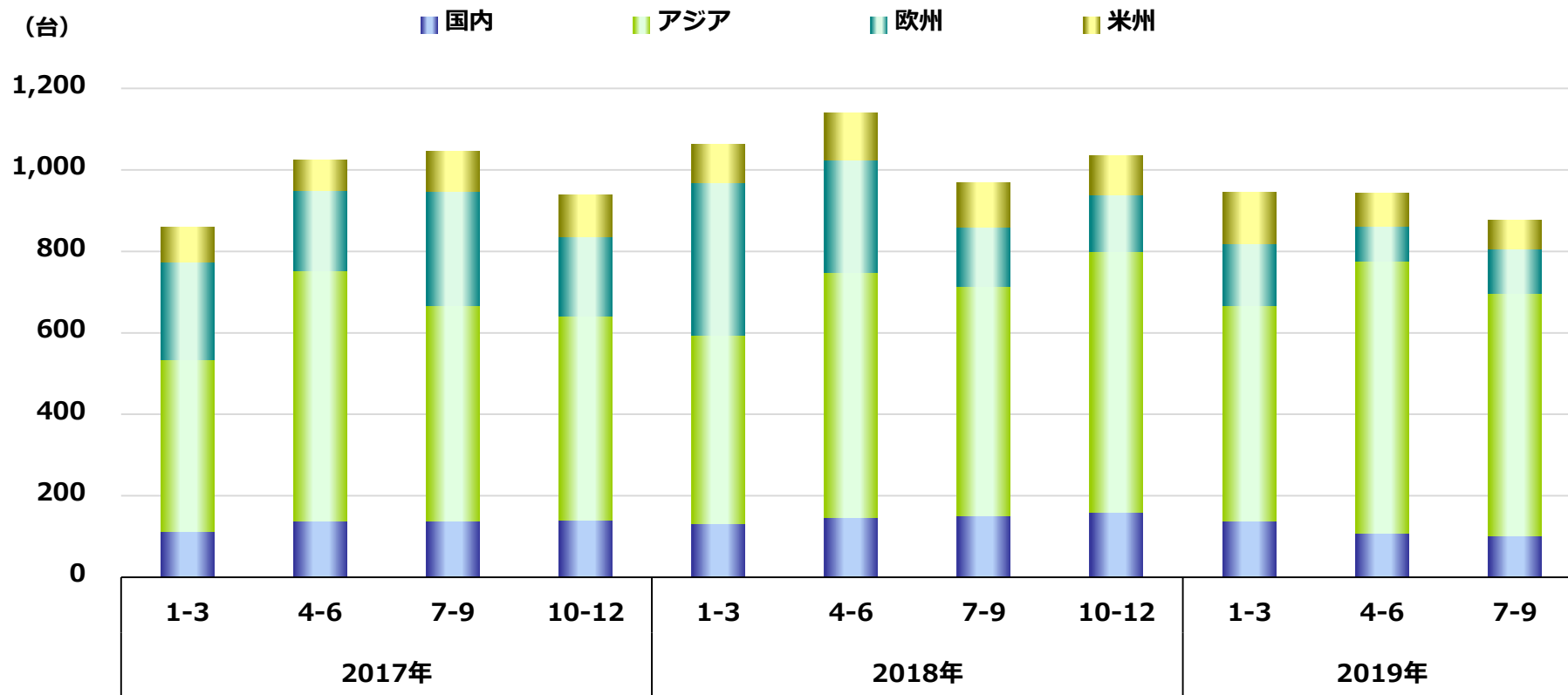
・時計部品は腕時計メーカーの在庫調整等の影響により、非時計部品は中国における需要の落ち込みや海外生産拠点の再編等の影響により、ともに低調に推移

※2018年12月期(参考)として示す数値は、2019年12月期と同じ四半期に置き換えて算出した参考値です。

〈参考資料〉

工作機械受注台数 <四半期推移>

(受注台数)



	2017年				2018年				2019年		
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
米州	86	75	98	103	94	115	109	96	127	82	71
欧州	241	197	282	196	375	277	145	141	153	87	109
アジア	421	614	528	501	463	602	564	640	529	666	595
国内	112	138	138	139	131	146	150	159	137	109	102
合計	860	1,024	1,046	939	1,063	1,140	968	1,036	946	944	877

特機 事業



キャッシュドロアー&プリンター
mPOP



小型プリンター
mC-Printシリーズ



モバイルプリンター
SM-L200

工作機械 事業



主軸固定型自動旋盤 SK-51 type D



スイス型CNC自動旋盤 SR-38J



スイス型CNC自動旋盤 SR-20JII type B

精密部品 事業

時計部品



非時計部品

(自動車用・空調機器用・医療用等部品)



(自動車用部品)